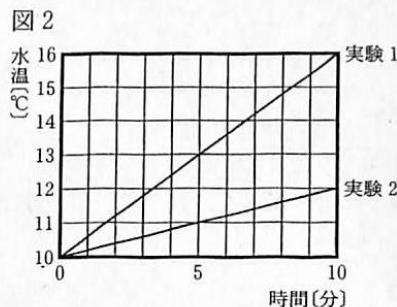
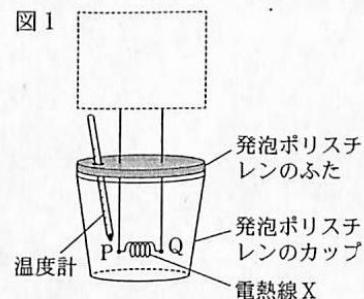


8 電流と熱の関係について調べるために、次の実験を行った。との間に答えよ。

[実験 1] 発泡ポリスチレンのカップに 10°C の水を 200 g 入れ、図 1 のような実験装置を用意した。PQ 間に電熱線 X を接続し、□内には、PQ 間に加わる電圧と流れる電流を測定できる回路をつくった。PQ 間に加わる電圧を 4.0 V にし、カップの水をゆっくりかき混ぜながら、水温を記録した。

[実験 2] 電熱線 X を電熱線 Y に取りかえ、図 1 実験 1 と同じ操作を行った。

[結果] 実験 1 と実験 2 の結果を図 2 のグラフに示した。なお、発泡ポリスチレンのカップにふたをすることにより、水温の上昇に室温の影響はなかった。



問(1) 図 3 は、図 1 の □ 内と電熱線 X の回路図で、ac 間、cd 間、bd 間には、図 4 の電圧計と電流計、導線を接続する。図 3 の点 a~d に、図 4 の点①~⑥のどれを接続すればよいか。適当な組み合わせを下の表のア~クから 2 つ選んで、その記号を書け。ただし、図 4 の電圧計と電流計の+とーはそれぞれの+端子とー端子を表す。

図 3

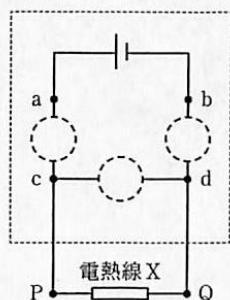
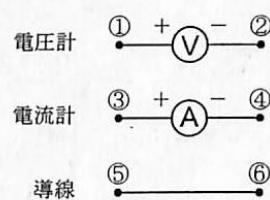


図 4



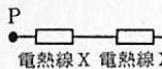
表

	ac 間		cd 間		bd 間	
	a	c	c	d	b	d
ア	①	②	③	④	⑤	⑥
イ	②	①	③	④	⑤	⑥
ウ	③	④	①	②	⑤	⑥
エ	④	③	①	②	⑤	⑥
オ	⑤	⑥	①	②	③	④
カ	⑤	⑥	①	②	④	③
キ	⑤	⑥	③	④	①	②
ク	⑤	⑥	③	④	②	①

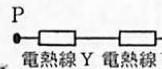
(2) 実験 1 で、電熱線 X には 2.1 A の電流が流れた。電熱線 X で消費される電力は何 W か書け。

(3) 実験 1 で、電熱線 X のかわりに、PQ 間に電熱線を 2 つ接続して水温を早く上昇させたい。最も早く水温が上昇するものはどれか。最も適当なものを、次のア~カから 1 つ選んで、その記号を書け。また、その結果として予想される水温の変化を解答用紙のグラフにかけ。

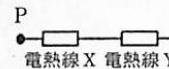
ア



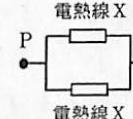
イ



ウ



エ



オ



カ



(4) 室温 25°C に保たれた実験室で、実験 1 を発泡ポリスチレンのふたをはずして行った。このときの水温の上昇は、図 2 の実験結果と比べてどのように変化したと考えられるか。「熱」という語句を使って、変化の理由もあわせて簡潔に書け。